

カレッジ通信

編集・発行
東京建築カレッジ

授業見学
大歓迎!

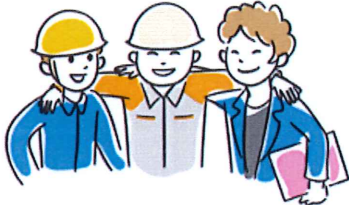
TEL 03
(5950)
1771

第27期生募集

2022年4月入学生

第4回入学選考会は
11月24日(水)

応募締め切り11月19日(金)



第5回入学選考会は
1月26日(水)

応募締め切り 1月21日(金)

入学願書など応募書類の取り寄せはお早めに!本校の就職支援は応募後に始まります。本校入学を保障する就職あっせんをご希望の方は早期に応募をお願いします。

意欲あふれる新人を採用・育成したい中小事業主の皆様もお気軽にご連絡ください。



東京建築カレッジ
学校紹介はこちら ↑
お問い合わせ・入学相談は
☎03-5950-1771
東京土建技術研修センター内、
東京建築カレッジ

1年生の「実習棟実習」始まる 東京建築カレッジの名物授業

柱と梁でつくる木構造の主流!
軸組み木造建築の基本を体感

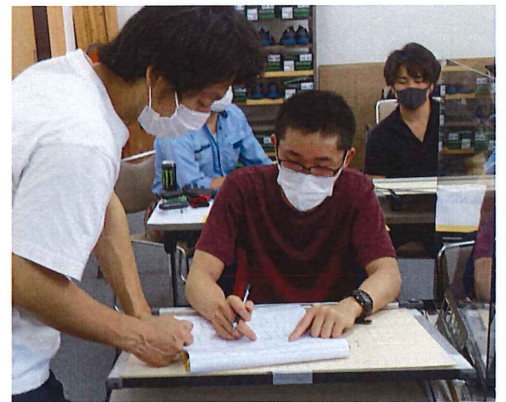
実習棟の材料チェック。自分たちで墨付けして刻む新しい材料を前にワクワクしている様子(10月29日、江東実習場)



自分たちで墨付け、刻みを行った部材で木造軸組み2階建ての建築を建てる実習棟実習は、本校の教育プログラムの中でもっとも代表的な授業です。現代の新築住宅現場はプレカット材の組み立て作業が主流なので、貴重な体験です。

東京建築カレッジの「実習棟実習」は、研修生の「本物の家をつくりたい」という声から生まれた名物授業です。毎年、前期の実習棟を解体し、新しい材料で自分たちの期の実習棟をつくり上げます。

授業は、実習棟の設計・仕様を理解し、現場で施工者が確認するための図面「板図(図板、手板)」を一人一人が作成するところから始めます(写真右下)。



その後、土台班、柱班、二階梁班、小屋組み班の4つに分かれて、木ごしらえ、墨付け、加工(刻み)に取り組みます。1月28日(金)、29日(土)が上棟予定日。その後は、垂木、鼻隠し、野地板、間柱、窓、内法の作業へ。大工職はもちろん、設計や施工管理などに従事する研修生にとっても学ぶ価値いっぱいの実技実習です。

規矩準繩句

「未経験者は要らない。即戦力になる経験者が欲しい」。こういう相談の電話を良く受けます。中には、「建築カレッジの在校生や卒業生を紹介してくれませんか?」と言ってくる方も。▼「在校生や卒業生はカレッジを利用して採用・育成した事業所の宝。人材の引き抜きに加担するようなことはしません」と答えています。その後には付け加えます。「未経験の方を育て上げる取り組みに参加しませんか」と。▼教育の仕事は効率追求にすぐわす、相当の努力をしても期待した結果が出ないことがあります。カレッジの学費を全額会社負担し、現場でいねいに指導しても、あっけなく転職してしまったり。生活指導レベルで苦労したり。▼それでもはつきりしていることがあります。新規入職の未経験者をこの業界に迎え育てなければ建設・建築の業界に未来はないこと、そして、人の未来は変えられる。だから、教育の仕事には口マンがあるということ。

全国職訓生交流集会に参加



カレッジを含む6校がオンライン報告しました。

東京建築カレッジ（以下、カレッジ）は母体の東京土建一般労働組合が加盟する全建総連（全国建設労働組合総連合会）主催「全国職業訓練生及び講師・実務担当者交流集会（全国職訓生交流集会）」に毎回参加しています。

も時間を取って1年生、2年生全員が参加しました。大幅な縮小開催のため、例年実施していた各校代表のミニ弁論大会や「新規入職者を増やすためにはどうしたらいいか」を語り合うグループ討論はありませんでした。

高度な建築技術・技能者を志す訓練生を励ますため、錦帯橋の平成の架け替えを棟梁として指揮した海老崎桑次さんが「世紀を超えて繋ぐ情熱」と題して記念講演しました。

「東京建築カレッジ無料職業紹介所」 登録事業所 募集中

東京建築カレッジの魅力で採用活動を有利に！

建築技術・技能の担い手の確保・育成に、東京建築カレッジを利活用しませんか？

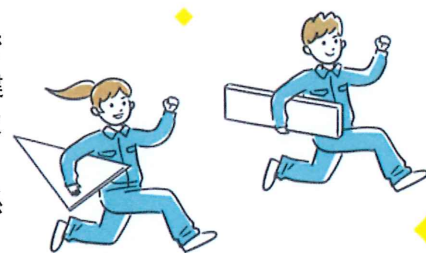
ハローワーク池袋 登録の「東京建築カレッジ無料職業紹介所」（所長＝小林謙二学校長）には現在、26社が登録しています（11月1日現在）。「東京建築カレッジで学びたい」、「ここから建築の仕事を始めたい」と考える若者を業界にあたたかく迎え入れる中小建設・建築事業主のネットワークです。共同求人パンフレットの作成や合同企業面接会、育成と定着についての研修会などを行っています。

東京建築カレッジ無料職業紹介所 登録 3つのポイント

1. ①労働基準法など雇用のルールをまもること、②東京建築カレッジの学費を全額会社負担すること、③ハローワーク（公共職業安定所）で求人票を出せること、が登録の前提条件です。（事業所の住所を管轄するハローワークにおいて事業所登録が必要です。登録後OK）東京建築カレッジの教育の値打ちを理解し、学校運営を応援する立場で登録をお願いいたします。

2. 「入社すれば2年間、東京建築カレッジで学べる！」を自社の採用活動でアピールできます。建築系専門教育機関への進学を経済的な事情であきらめている若者や異業種からの転職者などの採用を有利にすすめることができます。

3. 東京建築カレッジ無料職業紹介所の共同求人活動に参加できます。毎年、共同求人パンフレットを作成し、工業高校建築科など就職志望者が多い進路多様校で校内配布をしています（掲載有料、「求人申込書（高卒）」ハローワーク提出、「高卒求人票」返戻が必須）。東京建築カレッジと信頼関係のある高校教員から生徒の就職活動の相談を受けています。



お問い合わせ・ご相談はお気軽に！

東京土建技術研修センター内

東京建築カレッジ 事務局・教務 吉川まで

☎03・5950・1771〔月曜～土曜、9：00～17：00、日祝日休み〕